

サービスニュース

(アキシャルピストンポンプ、スクリュウポンプ)

KAWASAKI Axial Piston Pumps and Screw Pumps
Service News

発行日：2018/10/09

件名：

長期保管品(3年以上)の点検について

当社製アキシャルピストンポンプ、スクリュウポンプには、オイルシールやメカニカルシール、Oリング等にゴムを使用しております。ゴムは経年的に劣化しやすい素材であり、劣化し硬化したシール材を使用すると、シール材の破損、ひいては油漏れに繋がる可能性があります。

1. 対象油圧ポンプ：K3VG、K3VL等の斜板型アキシャルピストンポンプ
LZ(V)、LX(V)等の斜軸型アキシャルピストンポンプ
3D、4X、B4等のスクリュウポンプ

2.ゴムの使用箇所について

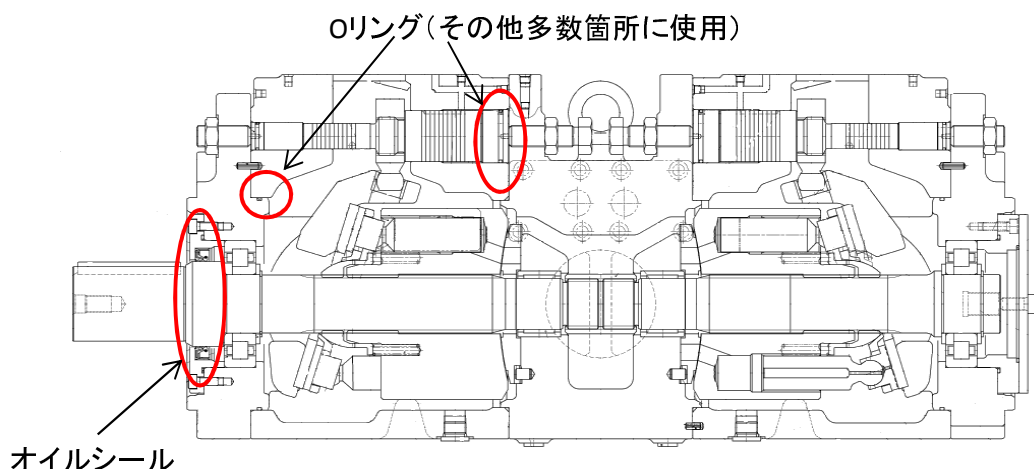


図1 斜板型アキシャルピストンポンプK3VG280DT(例)の場合

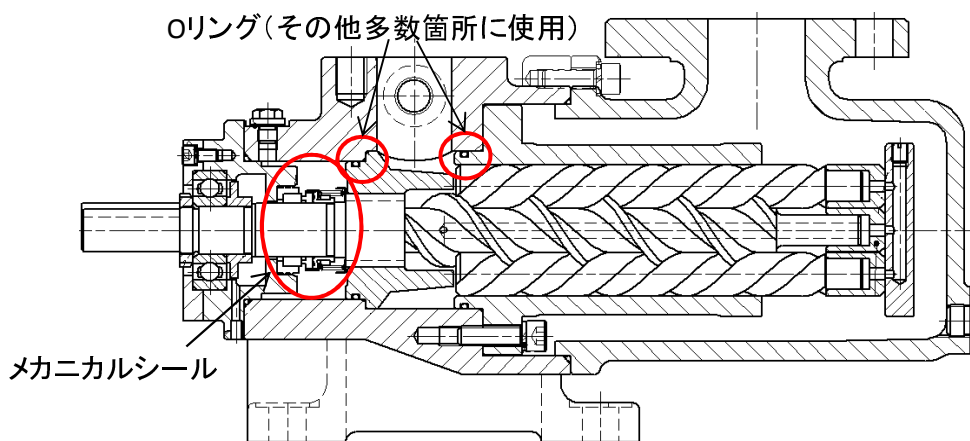


図2 スクリュウポンプ4X(例)の場合

3.長期保管品の使用前点検について

長期保管品はシール材の硬化やゴムの固着等により、点検せずに使用すると異常を発生する可能性があります。3年を超えて保管されているものについては、使用前に当社へ返却頂き、分解点検およびシール交換を実施されることを推奨致します。
また、保管している間、軸シールの固着等を防止するため、3ヵ月程度ごとに軸を回転させることを推奨致します。

川崎重工業株式会社 精密機械ビジネスセンター
品質保証総括部 サービス部

KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD. PRECISION MACHINERY BUSINESS DIVISION
QUALITY ASSURANCE DIVISION CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT